

地盤工学会関東支部 平成 24 年度第 2 回評議員会 議事録

日 時：平成 25 年 3 月 4 日（月） 16：00～17：20

場 所：地盤工学会会館 地下大会議室

出席者：＜評議員＞柴田英明氏・杓沢貞雄氏（畑中宗憲氏の代理）・桑野二郎氏・正垣孝晴氏・中里裕臣氏・鈴木高二朗氏（松永康男氏の代理）・秀島哲雄氏・時本和則氏・大多和武氏（小池幸男氏の代理）・中根宏行氏・渡邊康夫氏・三反畑勇氏・平山光信氏・中村裕昭氏・高橋邦夫氏・真島正人氏・鈴木誠氏・北本幸義氏・三藤正明氏・森田邦昭氏・山口文芳氏・金道繁紀氏

＜支部役員＞國生支部長，赤木副支部長，内藤副支部長，佐伯副支部長・齋藤支部監事，小椋支部監事，菊池幹事長，坂上副幹事長，高橋副幹事長，

委任状：評議員 26 名

1. 支部長挨拶と議長選出

國生支部長より，支部 10 周年に向けた支部の活動を踏まえた挨拶が行われた。
引き続き，支部規程に則り國生支部長が議長に就いた。

2. 出席者数の確認

現評議員数 53 名のうち，出席者数 22 名，委任状 26 通，計 48 名の出席（出席率 91%）により，本評議員会の成立（評議員の過半数の出席により成立）を事務局より報告した。

3. 【1. 平成 24 年度事業経過報告および決算見込み】

菊池幹事長より，今年度の活動報告があった。

坂上副幹事長より，平成 25 年 1 月までの収支実績とこれに基づく年度末の決算見込みについて説明があった。事業費支出中，公益出版事業費の決算見込み金額に誤りがあったことから，これを訂正し，修正版の収支実績・見込書を配布した。

＜質疑＞

桑野二郎評議員より，予算額に対する見込み決算額の比率が異常に大きい科目がある理由を問う質問があった。これに対して，坂上副幹事長，並びに，菊池幹事長より，予定になかった浦安市の液状化対策技術検討調査業務を受託したことがその理由であるとの回答があった。

以上の質疑の後，挙手による採決の結果，挙手 20 名，委任状 26 名，合計 46 名により，本議案は承認された。

4. 【2. 平成 25 年度事業計画（案）および予算（案）】

菊池幹事長より，次年度事業計画案についての説明があった。

高橋副幹事長より，前議案での収支実績・見込書の修正を受けて，次年度予算案の一般正味財産期首残高を訂正した上で，予算案についての説明があった。

＜質疑＞

桑野二郎評議員より，次年度正味財産増減予算案に，特定費用準備資金（10 周年記念事業準備資金）の取崩額が示されていない理由を問う質問があった。これに対し，高橋副幹事長，

並びに、菊池幹事長より、評議員会資料に含まれない貸借対照表に示されている旨、説明があった。

中村裕昭評議員より、受取補助金等に計上されている宇都宮市付託金についての質問があり、高橋副幹事長、並びに、菊池幹事長より、栃木県グループで次年度、支部 10 周年記念事業として開催予定の大谷石採取場跡地を軸とした地域資源の利活用に関するシンポジウムのための費用である旨、説明があった。

以上の質疑の後、挙手による採決の結果、挙手 20 名、委任状 26 名、合計 46 名により、本議案は承認された。

5. 【3. 平成 25 年度役員名簿（案）】

菊池幹事長より、支部役員名簿（案）について、現時点での任期満了者の後任候補者および交代予定者について説明があった。特に、任期 3 年を超える評議員（特に学校関係者）については交代を予定している旨、説明があった。

《質疑》

秀島哲雄評議員より、任期 3 年を超える評議員の交代を予定しているとの説明に対して、これに伴う規約の変更予定について質問があり、菊池幹事長より、規約の変更は予定していないが、任期 3 年を目途として運用していく旨、説明があった。これに対し、~~秀島哲雄評議員より、本日出席していない評議員等にもその旨周知すべきであるとの指摘があったため、後日、これを周知することとなった。~~

【訂正】任期 3 年については支部規定に明記されているため、すでに周知済みである。

以上の質疑の後、挙手による採決の結果、挙手 22 名、委任状 26 名、合計 48 名により、本議案は承認された。

6. 【4. その他】

國生支部長より、議長よりその他質問・意見を求めたが、特になかった。

7. 閉会の挨拶

「以上で本日の議案の審議はすべて完了いたしました」との議長の発言をもって閉会した。

以上

議事録作成 高橋章浩